



あかがわ 社協 だより

第65号

～ふれあい昼食会～

5月21日に「ふれあい昼食会」を開催しました。
今回もふれあい郵便を受け取っている方を対象
にお招きし、7名の方にご参加いただきました。
カルデラクラブのボランティアの方が作った手
料理をみんなで食べた後は、マジックのお披露
目やビンゴゲームで盛り上がりました。
皆さんからは楽しそうな笑顔がこぼれておりま
した。

編集発行 平成27年7月1日発行
社会福祉 赤井川村社会福祉協議会
法人

〒046-0501
北海道余市郡赤井川村字赤井川318番地1
赤井川村デイサービスセンター内
電話・FAX (0135) 34-6068番
Eメール akaigawa.syakyou@wine.plala.or.jp

新規社協会員募集中!

福祉学習

5月19日に都小学校で、総合的な学習の時間に行われた福祉学習のお手伝いをしてきました。

5～6年生の6人が、疑似体験セットを使用した高齢者と障がい者の疑似体験と車椅子の使用方法について学習しました。

普段の生活では不便に感じることが無いような段差も車椅子を実際に使用してみると大きな障害になることや、疑似体験セットを使用した疑似体験でも高齢者や障がい者の方の気持ちを実感してもらえたようでした。

体験した感想をたくさんいただきましたので、一部をご紹介します。

★車イスを体験してみて

- ・ 車椅子に乗って見たらいつ押されるのかわからないし、段差があるところを通ったらガタンときて怖かったので、車椅子に乗っている人はこんなに怖いんだとわかりました。押してみたら、自分はゆっくり押しているつもりでも、乗っている人は早いと感じてしまっているの、今度押す時は気をつけようと思いました。
- ・ 初めて車椅子を押したり、乗ってみたりしました。車イスはお店や病院でしか見たことが無かったけど、車椅子を体験して、おばあちゃんやおじいちゃん、障害を持っている人の気持ちになれて良かったです。



★高齢者・右マヒ疑似体験をしてみて

- ・ これはめったにできない体験なので良い体験ができました。右マヒは平たい歩道を歩くだけでもしんどいので、階段になるともっとしんどくなりました。高齢者は体全部が重くなって、腰が常に曲がっているせいか首や腰がすぐに疲れました。
- ・ 疑似体験では始めは右マヒをやってみて、思ったより歩けなくてびっくりしました。高齢者の体験では、体のいたるところが動かなくてびっくりしました。

★これから気を付けていきたいこと

- ・ もし身の回りにその様な人がいたら助けたいと思いました。もう自分が車椅子の人の辛さや高齢者の人の辛さを知っているから、その様な人がいたら声を掛けてあげたいです。
- ・ ならないのが一番良いのだけど、自分がもし車椅子に乗ったり右マヒになった時には思い出して行動したい。高齢者になった時はゆっくり行動したい。もし、町で体が不自由な人を見かけたら声を掛けてみたいです。





春の買い物ツアー



6月18日に春の買い物ツアーを開催しました。今回は18名の参加者の方と7名のボランティアさん、事務局1名の26名で余市町へ行って来ました。まずは余市町のイオンで買い物をしました。ボランティアさんと一緒に買い物を楽しまれていたようです。普段自分一人では持ち運びが大変な物を買われている方も多かったようです。

昼食は仁木町のキノコ王国で会話を楽しみながら美味しく食事をいただきました。やっぱり大勢で食べる食事は美味しいですね。



すこやか健康塾のお知らせ

今年度も「すこやか健康塾」は5月～10月までの6か月間で継続的に開催する予定で、第1回目は5月22日、第2回は6月24日に開催しました。

講師はこれまでに引き続き、古平福祉会から辻田さんと岸本さんをお招きしています。

ストレッチなどの他に、今年は新しく棒を使った運動なども行いました。

講師の方の軽快なトークで笑顔を見せながら、楽しく運動していただけました。

10月まで毎月1回のペースで開催しておりますので、興味を持たれた方はぜひご参加下さい！



「住民1000人の声を聴きます」プロジェクト始動しました！

社協では5月より「住民1000人の声を聴きます」プロジェクトを開始しました。

皆様のお宅への訪問や懇談会を通して、高齢者から子育て世代、小中学生まで幅広い世代からの声を聴き、社協として住民の皆さんと一緒にどのような活動をしていくかを考えていきたいと思っております。

区会や各団体などとの懇談や、高齢者宅への訪問活動の中でご意見を伺いたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

社会福祉事業に対する善意の寄付

ありがとうございます

* 匿名希望様 (二町内) 1,000円
* 中村敏子様 2,750円

あ
と
が
き

田植えの時期も終わり、だんだんと夏が近づいてまいりました。

暑くなってきたから農作業や外出の際には、熱中症に気を付けて下さいね。

本誌でも紹介しましたが、今年も都小学校で福祉学習のお手伝いをさせていただけました。

掲載した感想の中にもありますが、実際に体験や経験をしてみると相手の方の気持ちになって考えることができ、いつもとは違う視点で考える機会を提供できたのかなと思います。

日頃から相手の事を考えて、困っている人に声を掛けたり手を差し伸べたりすることができるよう優しいさを持つてくれたら良いなと思います。

